

民報あばしり

NO.1459

4月21日号

発行所

日本共産党
網走市委員会
網走市北八西三
四三二 四四五八
F 四三二 四四五七

予算等特別委員会から

高齢者が安心して暮らせるまちを
子どもが安心して暮らせるまちを



8時前に子ども同士で登校するのとは違い、児童館は8時に送るようになっていて、そこから、保育園のように早める必要があります。

高齢者台帳等の整備について

登録者数は？

介護課長 令和6年2月で176名となっている。

一人ぐらしの世帯数は？

介護課長 令和2年度の国政調査では、2383世帯。

申請して登録だと思いが、176世帯とは周知が少ないのでは。

介護課長 民生委員の日頃の見守り活動の中で、こうした制度があることをお知らせし、町内会へお知らせ、ホームページに掲載したりという形で行っている。

高齢者除雪について

町内会は増えたか。

介護課長 まちづくりふれあい懇談会で話した後、町内会の集まりの場に向いて説明し、1町内会が新たに登録となった。

また、町内会にアンケートを行った結果、7つの町内会と相談した。町内会からは体制の問題や助け合いの実態はあるものの除雪が義務になるという心理的負担があるという理由から、登録の実現はしなかった。

登録の実現はしなかった。今後は取り組んでいる町内会の情報や、手続きや事務の流れ、サポートを知らせて、無理のない範囲からできるよう協議を続ける。

個人が除雪事業者に依頼する場合など要件を緩和すべきでは。

介護課長 この事業は町内会活動に対する保険加入の要件以外、特に条件や制限を設けていない。

基本的には、その町内会に住んでいる方による助け合いが原則かと思うが、例えば知り合いにショベルを持つてゐる方がいるので頼むケースも当然ある。町内会のやり方として柔軟に認めているので気軽に相談してほしい。

さまざまなケースに対応できる制度にする必要があり、引き続き求め続けます。

子どもが安心して暮らせるまちを

予算等特別委員会にて、村椿議員は、休みの日の児童館の開館時間の延長について、また、高齢者台帳等の整備について質問しました。これは、高齢者や身体、精神的に障害のある方、要介護認定3以上の方、病弱で支援が必要な方などが災害など突発的な事故の時に支援が必要なことから、事前に登録するものです。子どもたちや高齢者が安心して暮らせるまちづくりを求めました。

児童館の開館について

夏休みや運動会の翌日は8時からの開館。利用者から早くしてほしいとの声があるが？

子育て支援課参事 開館時間の延長は職員配置や勤務時間の変更が必要で、現状としては難しい。利用者にアンケート調査を行い、検討していきたい。

日本国憲法第十四条：すべて国民は、法の下に平等であつて、人種、信条、性別、社会的身分又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない。

戦争のない社会を子どもたちへ

街頭宣伝のご案内
5月3日（金）憲法記念日
11時00分～駒場さんぱち前
11時25分～エコセンター前
主催：ストップ戦争法網走の会

国民平和大行進 2024のご案内
5月6日（月）13時30分～
保健センター駐車場
コース途中から参加、途中から帰るのもOK！ 世界に平和をと歩こう！
主催：原水爆禁止網走協議会

台湾地震の対応と能登半島地震の対応の差が際立ちました。政府自らか、アメリカいいなり、大企業最優先の政治を続けた結果です。

あらゆる面で自公政権の行き詰まりははつきりしています。国民は今の政治ではだめだと明らかに気が付いています。金権まみれの政治にうんざり。でも野党はバラバラだし、選挙に行っても何もかわらないのでは：どうしたら良いのだろうか？
この状況を変えるには、自民党政治の根っこに切り込む日本共産党が「国民の中に飛び込んで」、低賃金、子育て、介護、除雪などの身近な問題が国の政治とつながっていることを話して、自民党政治を変えようと訴えることです。日本共産党が躍進すれば、どの野党もどっつかずではいられません。日本共産党の存在意義が試されているのだと思います。いっしょに頑張りましょう。

流氷

朝の連続テレビ小説「虎に翼」がとっても面白い。明治憲法の元、女性が法律の世界へ道を開いていくドラマです。戦後の憲法ができる前、女性は「無能力者」とされ、結婚して家庭を支えるものとされてきました。持参した着物まで夫のものとして、隷のような扱いです。個人の自由な発想や行いは認められません。女性の社会進出もほぼありません。男の添え物扱いにびっくりしながら見えます。本当に「はてえろ？」です。私の70年の歴史では考えられな、思いもしないことがあり前のように描かれていす▼現代に生きる人間として、基本的な人権や法の支配はないがしろにされ、憲法を守らない政治がいかに国民や行政をゆがめているか考えさせられます▼離婚後の共同親権の法案が審議されていますが、子どもの意見を聞かず大人だけで決めています。農業基本法改正案作りでは農業者や後継者の意見は無視されています。広く意見を聞こうとはせず、上から目線で決めさせていただきます。マイナンバーカード、インボイス制度など、横文字に注意して「だまされぬ」普段の監視が必要で。北見生活と健康を守る会 副会長 神田 優